

横浜市総合保健医療センター

しらさぎ通信

理念:「個の尊重」「安心と信頼」を大切に、
質の高いサービス提供を目指します。

第218号

■発行日:令和6年2月

■発行:指定管理者

公益財団法人横浜市総合保健医療財団

■発行責任者:総合相談室長 伊藤未知代

〒222-0035

横浜市港北区鳥山町1735番地

☎045(475)0103 Fax.045(475)0101

こんにちは。

昨年12月より横浜市総合保健医療センターに勤務しております
大森治郎と申します。主に、老人保健施設「しらさぎ苑」に勤務し、
入所者の方々の健康管理の業務に携わらせていただいています。

医師になって約40年になりますが、この間に様々な仕事に従事して
きました。前職は老人保健施設に4年半勤務し、入所者の方々が
継続してリハビリテーションに取り組めるよう支援していました。昨年12月より当施設で働い

ていますが、勤務の内容が変わったと同時に通勤方法も大きく変わりました。これまでの勤務は
車通勤でしたが、現在は電車での通勤です。毎日徒歩で駅まで行き、ほとんど同じ時刻の電車に
乗り途中で電車を乗り換え、さらに電車を降りてから職場まで徒歩です。電車の乗客の方々も毎
日ですとほぼ同じような顔ぶれになり、歩く道のルートも合理的な道を選択するので単調なよう
ですがその中にいろいろな刺激があります。毎日変わる人の動き、道端の花や草の変化など。

朝ドラの牧野富太郎さんではありませんが植物の生き方や風の気持ちを感じ、新鮮さを感じる通勤
を続けながら、入所者の方々に寄り添い、健康管理などの業務に携わっていければと思いますの
で何卒よろしくお願い申し上げます。



大森治郎医師



Setsubun

2/2 節分の日の様子



3月行事食のご案内

3月1日 (金) ひなまつり

昼食:

ちらし寿司・天ぷら盛り合わせ・炊き合わせ

おやつ: 生どら焼き・甘酒

3月13日 (水) 選択食

夕食:

すき焼き風煮 または 魚のかぶら蒸し



2月に入りました。関東甲信では、5日から6日にかけて大雪が降り、積雪となりました。

歩行中に転んでけがをした人やスリップ事故も相次いでいたという報道を耳にします。

ご家族の皆様は、お変わりないでしょうか。立春は過ぎましたが、まだまだ寒い日が続いて
おります。ご体調崩されないようお気をつけください。春がまちどおしいです♪

中庭の積雪で作った

雪ダルマとアヒル



リハビリテーション通信 ～ 冬号 ～



◆趣味活動グループ◆ 活動報告



11月～12月に取り組んでいた「三角リース」ができあがりました～♪



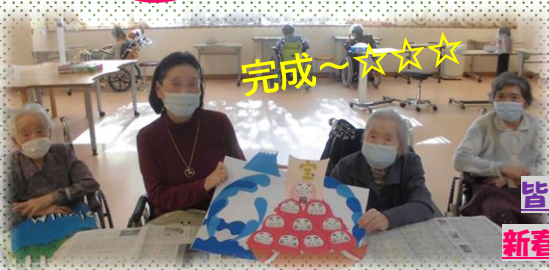
楽しくできましたよ～♪



1月は「だるまの宝船」を制作しました☆

ちぎる・貼るなどの作業を通じて、手指の巧緻性の維持・向上を図ります！

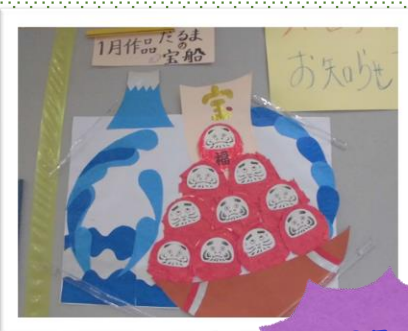
シールをでこぼこのつまみやすいものにするなど、楽しく活動できる工夫をしています。



完成～☆☆☆



皆さんとにぎやかに、新春をお祝しました♪



2月は・・・
「節分の壁飾り」です！
乞うご期待♪



☆今日の体操☆ですよ！



「今日の体操」：空き時間にご自身で取り組んでいただけるように自主練習用リハビリプログラム(手足の体操・顔と言葉の体操など)を掲示しています☆

新型コロナウイルス感染症は、年末年始と比較して約3倍の感染者数となっており右肩上がりの状況です。また、インフルエンザは、2月に入り急激に患者数が増えていることから横浜市は8日に臨時情報を発出、近隣区を中心に市内4区が警報レベルになっています。

「感染症を持ち込まない」ための基本的な感染防止対策を、職員一同継続しています。

記：看護部長